

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

No.	事業名(予算の事務事業名)			区分
1	情報公開制度推進事業			新規 拡大 継続
会計区分	款	項	目	所管
一般会計	2	1	9	総務局 総務部 市政情報課
事務事業の位置付け				
しあわせ倍増プラン2009	番号	9	事業名	情報公開日本一を実現します。
総合振興計画新実施計画	事業コード		事業名	
根拠法令等	さいたま市情報公開条例、さいたま市個人情報保護条例			
予算要求事業の概要				
内容	1 情報公開・個人情報保護制度の運営 2 情報提供施策 情報提供に関する要綱の整備、意思決定過程に関する情報公開の充実を図るとともに、さらなる行政情報の「見える化」を推進するため、戦略的な「広報(情報提供)マスタープラン」を策定します。 さらに、プラン策定後に、「見える化ガイドライン(仮称)」を作成し、「市民の目線に立った情報公開日本一」を目指します。			
目的・目標	<目的> 情報公開は、公正で開かれた市政を実現するための基本的な制度で、市政運営のライフラインとも言えるべきものであり、市民との相互信頼に基づく「日本一ひらかれたまち」を実現するため、情報提供等に関する全庁的なルールを策定し、行政情報の積極的な「見える化」を図ります。 <目標(平成22年度末)> 1 「広報(情報提供)マスタープラン」策定 平成22年度末			
現状と課題	<現状(平成21年度末見込み)> 要綱等の整備、情報公開コーナーの改善、意思決定過程に関する情報提供の充実 <課題> 1 さいたま市における「見える化」の定義を確立するには、各関係部門との連携が不可欠です。 2 プラン策定後は、見える化施策の中でも、特に職員の意識改革に取り組む必要があります。			
今後のスケジュール	・平成22年度 「広報(情報提供)マスタープラン」策定 ・平成23年度以降 ガイドライン作成、運用			

2 予算要求の内容と査定結果

(単位：千円)

区分	金額	備考
平成21年度	当初予算	6,492 <積算内訳> 1 情報公開、個人情報保護制度の運営 6,492
	財源内訳	① 財産収入 1,153 ② 諸収入 2,917 ③ 一般財源 2,422
	当初予算要求	14,033 <積算内訳> 1 広報(情報提供)マスタープラン策定【新規】 8,260 2 情報公開、個人情報保護制度の運営 5,773
平成22年度	財源内訳	<要求理由> ① 財産収入 848 行政情報の「見える化」を推進するため、戦略的な「広報(情報提供)マスタープラン」を策定するため必要な経費を要求しました。 ② 諸収入 3,340 また、情報公開・個人情報保護制度を適切に運用するための経費を要求したものです。 ③ 一般財源 9,845
	財政局長査定	10,354 <査定内容> 1 広報(情報提供)マスタープラン策定【新規】 5,080 2 情報公開、個人情報保護制度の運営 5,274
	財源内訳	<査定理由> ① 財産収入 848 広報(情報提供)マスタープラン策定については、委託内容に職員が実施できる部分を含むため精査しました。 ② 諸収入 3,340 ③ 一般財源 6,166
市長査定	10,354 <査定内容> 同上	
財源内訳	① 財産収入 848 ② 諸収入 3,340 ③ 一般財源 6,166	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。